

ディメンションと指標の組み合わせ

～ページ分析 初級編～

TOPIC

- ページ分析の例
 - ランディングページ
 - ページ閲覧
 - ページ滞在時間



この講座の内容

- ページ分析の例
 - ランディングページ
 - ページ閲覧
 - ページ滞在時間

ページ分析の例 ～ランディングページ～



分析の例 ～ランディングページ～

おさらい

ランディングページ分析のディメンション

セッション

ランディングページ

セッションが開始されたページのパス。

セッション中に1回しか計測されず、セッション中に変わる値ではない。

※レポートの「ランディングページ」と、探索の「ランディングページ+クエリ文字列」は、クエリパラメータが付くか付かないかの違い！

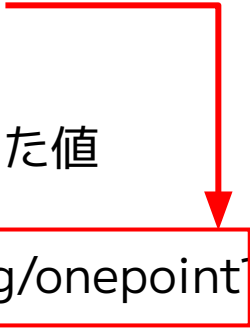
イベント

ページパスとスクリーンクラス

ウェブ：閲覧されたページのパス

アプリ：「screen_class」に指定した値

https://www.sample.com/training/onepoint?utm_source=aaa&utm_medium=bbb



分析の例 ～ランディングページ～

おさらい

ランディングページ分析の指標

セッション

閲覧開始数

そのページがランディングページになった回数。

セッションが開始されたページに対して、セッション開始時に「1」がカウントされる。

分析の例 ～ランディングページ～

事例

ユーザーがサイトに訪れて最初に見たページを調べたい！

ランディングページになったページはどこか？
最も多く閲覧開始されたページはどこか？

➡ ランディングページ+クエリ文字列 × 閲覧開始数

クエリ文字なしのランディングページで分析したい！

➡ ページパスとスクリーンクラス × 閲覧開始数

複数のドメインを1つのプロパティで
計測している場合は
「ホスト名」も組み合わせるといいよ！



分析の例 ～ランディングページ～

事例

ランディングページ毎の効果を分析したい！

効果というと...

このページにランディングしたセッションで、

- 何ページ見た
- 何回コンバージョンした
- ○○イベントを発生させた
- 何円収益があった ...等

このページがサイトへの入口になったことで事業に与えた貢献を計ろう！

- 何ページ見た → 表示回数
- 何回コンバージョンした → コンバージョン
を組み合わせよう！
- ○○イベントを発生させた → イベント数
+イベント名：○○イベントのフィルタ が必要！

売り上げが高いランディングページはどこか？

➡ ランディングページ+クエリ文字列 × 購入による収益



ページ分析の例 ～ページ閲覧～



分析の例 ～ページ閲覧～

おさらい

ページ閲覧分析のディメンション

イベント

ページパスとスクリーンクラス

ウェブ：閲覧されたページのパス

アプリ：「screen_class」に指定した値

イベント

ページロケーション 閲覧されたページのフルパス



https://www.sample.com/training/onepoint?utm_source=aaa&utm_medium=bbb

イベント

ページパス+クエリ文字列 閲覧されたページのパスとクエリパラメータ

イベント

コンテンツグループ

複数のページをグルーピングしたもの。ページよりも大きな粒度

※追加実装が必要

分析の例 ～ページ閲覧～

おさらい

ページ閲覧分析の指標

イベント

表示回数

そのページが閲覧された回数。page_viewイベントの回数。

セッション

離脱数

あるページで、セッション内で最後のイベントが発生した回数。

「最後のイベント」という条件なので、page_view以外のイベントでカウントされる場合もある。

1回のセッションで「1」しかカウントされない。

分析の例 ～ページ閲覧～

事例

ユーザーが見たページを調べたい！

最も多く閲覧されたページはどこか？

➡ ページパスとスクリーンクラス × 表示回数

フルパスで分析したい！

➡ ページロケーション × 表示回数

クエリ文字付きで分析したい！

➡ ページパス+クエリ文字列 × 表示回数

ページをグループにまとめて、大きい粒度で分析したい！

➡ コンテンツグループ × 表示回数

ページ系ディメンションは種類がたくさん！
違いをきちんと理解して使い分けよう！



分析の例 ～ページ閲覧～

事例

ユーザーが最後に見たページを調べたい！

最後に見たページとは...

「離脱ページ」とも言い、ユーザーがサイトやアプリから離れたページのこと。
離脱数の多いページは、ページ改善を検討する必要があるかもしれません。

ユーザーがサイトから離脱したページを分析したい！

➡ ページパスとスクリーンクラス × 離脱数

「離脱率」は用意されていないので、手動で計算しよう。

計算式： ページAの離脱数 ÷ ページAの表示回数

CSVやスプレッドシートにエクスポートすると楽だよ！

※ 離脱数は、計算指標やLookerStudioでは使えません...



ページ分析の例 ～ページ滞在時間～



ページ分析の例 ～ページ滞在時間～

おさらい

滞在時間分析のディメンション、指標

ディメンション

イベント

ページパスとスクリーンクラス

ウェブ：閲覧されたページのパス

アプリ：「screen_class」に指定した値

指標

ユーザー

平均エンゲージメント時間

そのページがフォアグラウンドで表示されていた時間の平均

ページ分析の例 ～ページ滞在時間～

事例

ユーザーがページに滞在していた時間を調べたい！

ページ毎の滞在時間はどのくらいか？

➡ ページパスとスクリーンクラス × 平均エンゲージメント時間

「平均エンゲージメント時間」はレポートでしか使えないよ。

探索でも使いたい場合は「計算指標」で作ってね！

数式：{ユーザー エンゲージメント}/{アクティブ ユーザー数}

※ 計算指標を作るには、プロパティの「編集者」以上の権限が必要



まとめ



まとめ

- ランディングページ分析
 - 閲覧開始数や事業に与えた貢献度合で分析・評価しよう
- ページ閲覧分析
 - 分析したいページの粒度によってディメンションを使い分けよう
- ページ滞在時間分析
 - 探索で分析したい場合は、計算指標を使おう

ご視聴 ありがとうございます

